

凡事徹底

当たり前のことを当たり前に

蕨市立第二中学校 学校だより 令和4年度 第11号(3月号)

伝説のスピーチ

校長 椿 智絵

保護者の皆様におかれましては、日頃より、本校教育にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症が現在の2類から、季節性のインフルエンザ等と同じ5類に見直されるとの報道がありましたが、学校では引き続き感染防止対策を継続し、授業や様々な活動に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

伝説のスピーチ

江頭2:50さんは、日本のお笑い芸人であり、ユーチューバーであり、その見た目からも危ないキャラという印象が強いタレントさんですが、東日本大震災の時には、被災地に自分でトラックを運転して救援物資を届けるなど、ボランティア活動も積極的に行っていると聞いたことがありました。

そんな江頭2:50さんが、昨年3月に行われた「代々木アニメーション学院」の入学式で、伝説と言われる素敵なスピーチをされたという動画を見ました。タイトルどおりに感動のスピーチで、動画に出てくる新入生の涙に、こちらまでもらい泣きしてしまうほどでした。

以下、そのスピーチの内容(一部略あり)です。

皆さんは大きな夢と希望を胸にこの会場に来られたと思います。しかし世の中いいことばかり じゃありません。

何が言いたいかというと、何があっても諦めるな!ということです。夢を追いかけていたら、必ず壁にぶち当たります。うまくいかなくて悔しい思いをしたり、恥ずかしい思いをしたり、どうしていいか分からなくなったり。でもそれは当たり前です。お前らが追いかけているのは夢なんだから。簡単に手に入らないから夢なんです。それ

《学校教育目標》

自ら学び、深く考える生徒 (知)

心豊かで、思いやりのある生徒 (徳)

たくましく、健やかな生徒 (体)

に打ち勝って掴むのが夢なんです。

やりたいと思わないならやらなくていい。でも やりたいと思ったら諦めずにやってください。真 剣にやってみてください。

俺はどんな仕事でも真剣です。なりふり構わず 真剣にやっていると誰かが笑ってくれる。

真剣にやるのは、若い君たちにとって恥ずかし いことかもしれません。馬鹿にしてくるやつもい ます。

でも、99人が馬鹿にしても1人が応援してくれれば、それでいいじゃねえか。一人が笑ってくれればそれでいいじゃねえか。

それでももし辛いこと嫌なことがあったら俺を 見ろ!そして笑え!悩むのがバカバカしくなる から。

江頭さんの芸風とは異なる熱い思いの詰まった 温かい励ましの言葉は、生徒たちの心に残ったこと でしょう。

第二中学校も二中生にとって、応援してくれる、 笑ってくれる1人になれるよう今後も子供たちと関 わっていきたいと強く思いました。

1年間、ありがとうございました。

保護者の皆様におかれましては、今年度もたくさんのご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。今年度は、3年ぶりに行うことのできた行事等がたくさんあり、生徒たちが無事に充実した学校生活を送ることができました。これも保護者の皆様の様々な協力があってのことと感謝しております。今年度も残りあとわずかとなりましたが、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

今年度の学校だよりは、本号をもって最終号となります。次年度も第二中学校をどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

蕨市立第二中学校

電話: 048-443-2670 FAX: 048-443-2671 URL: http://www.warabi.ne.jp/~warabi-2/

e-mail: warabi-2@warabi.ne.jp